



2018年3月22日

# ドライブレコーダーの現状

～ “事故の記録カメラ”から“動く防犯カメラ”へ～

## 【目次】

ニュースレター発行にあたり .....	P2
1 ドライブレコーダーの市場について .....	P3
2 社会的な使命を持ち始めたドライブレコーダー .....	P6
3 ドライブレコーダーを選ぶ際のポイント.....	P7
4 オートバックスがおすすめするドライブレコーダー.....	P7
5 おわりに .....	P9

株式会社オートバックスセブン  
I R・広報部

## ニュースレター発行にあたり

### ～“事故の記録カメラ” から“動く防犯カメラ”へ～

今回のニュースレターは、オートバックスで取り扱っているカー用品の中で、今もっとも注目を集めているドライブレコーダーを取り上げます。ニュースレターでドライブレコーダーを最後に取り上げたのは、2014年12月のことでした。丸3年が経過したわけですが、わずか3年でこれだけ市場規模が急拡大した商品はそう多くありません。

ドライブレコーダーの認知が進んだのは2012年ごろから。オートバックスにおける2012年度の販売台数は約4万9,000台でした。しかし2017年度は約28万台になる見込みで、販売台数はこの5年間で5倍以上になる見通しです。その成長がいかに著しいものかが分かります。



ただ、2017年に入ってから9月までは前年比がほぼ横ばいとなり、ドライブレコーダーも一定の認知がされ、成熟期に入ったと考えていました。ところが10月のニュース報道がきっかけとなり、報道翌日から、当社にはドライブレコーダーに関するマスコミからの取材依頼が相次ぎました。

2017年6月、東名高速道路で男が運転するクルマが1台のワゴン車に接近、割り込みなどの危険行為を繰り返し、追い越し車線に無理やり停車させたことが原因で、死亡事故を引き起こしました。容疑者は自動車運転死傷処罰法違反（過失運転致死傷）の疑いで同10月に逮捕、ワイドショーなどでは連日、ドライブレコーダーに記録されたあおり運転の映像が繰り返し流され、危険運転行為が社会問題として取り上げられました。

過去のドライブレコーダーの需要拡大の時期を見ていくと、ドライブレコーダーの映像を使ったニュースがひとつのきっかけとなっていました。2012年4月の京都・祇園での暴走事故をとらえたタクシーのドライブレコーダーの映像、2013年2月、ロシアで隕石が落下した瞬間を偶然捉えた映像などは何度も繰り返し放送され、その都度、ドライブレコーダーに関する問い合わせが増えました。

京都の暴走事故やロシアの隕石を捉えたドライブレコーダーの映像は「こんな映像が撮れるのか」「あったらいいな」という感覚でドライブレコーダーの認知が高まりましたが、今回のあおり運転事件は、いつ自分も遭遇するか分からない危険運転を証拠として残すためには「ないとダメ」、そんな意識を多くのドライバーに与えたのかもしれない。

あおり運転事件以降、ドライブレコーダーを“動く防犯カメラ”と表現したメディアがありましたが、まさにドライブレコーダーの新たなニーズを浮き彫りにしたように思います。

今回のニュースレターではドライブレコーダー市場およびオートバックス店舗における販売台数の推移と、新たに顕在化したニーズ、オートバックスがおすすめする商品など、ドライブレコーダーに関する最新の情報をご紹介します。

## 1 ドライブレコーダーの市場について

### ●2017年の販売台数、初の100万台に GfK ジャパン

マーケティングリサーチ会社、GfK ジャパン（東京・中野区、以下、GfK）は2月19日、2017年のドライブレコーダーの販売台数が前年比38%増の109万台になったと発表しました。100万台の大台を超えたのは調査以来、初めて。数字は全国のカー用品量販店、家電量販店、インターネット通販などの販売実績をまとめたものです（自動車ディーラーでの販売は含まない）。

GfKによれば「認知度の上昇に伴い市場は拡大を続けている。2017年はあおり運転が発端とされる死亡事故の報道を受け、10月中旬以降、販売が急伸した。月別の販売台数を見ると、1-9月期では前年同期を9%上回る程度だったが、10月は前年同期の2.6倍、11月は2.4倍、12月は1.7倍と大きく伸長した」としています。また平均単価については「前年から1%上昇し、14,000円に。価格帯別数量構成比では20,000円以上の高価格帯が前年の17%から19%へ、5,000円未満の低価格帯商品が前年の11%から14%へ拡大した」とし、高価格帯製品と低価格帯製品へニーズが二極化していると分析しています。

なお、この数字に含まれていない自動車ディーラーでのドライブレコーダーの販売も、ここ数年は取り扱いが急増しているとのこと。業界推計では今期の新車販売時のドライブレコーダーの付帯率は前年比10ポイント近く上昇しているようです。

### ●メーカー出荷実績では2017年度200万台超えの見通し JEITA/JDRC

一方、ドライブレコーダーのメーカー出荷実績については、一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）および一般社団法人ドライブレコーダー協議会（JDRC）が共同で2016年度より四半期ごとの数字を発表しています。

ドライブレコーダーメーカー（15社）による2016年度の出荷実績は145万6,829台でした。統計数値は同年度に初めて発表したもので、前年との比較はできませんが、第1四半期（4-6月）から第4四半期（1-3月）にかけて右肩上がりでも推移しました。

2017年度上半期（4-9月）は84万8,252台が出荷され、前年同期比では130%となりました。注目したいのは2017年度の第3四半期（10-12月）の実績で、85万7,991台でした。第3四半期だけで、上半期の数字を上回るなど、出荷実績でもあおり運転報道を色濃く反映しています。第4四半期を残して、すでに昨年度実績を25万台近く上回っているわけですから、2017年度のメーカー出荷実績は優に200万台を超え、220万台まではいくのではというメーカーもありました。



オートボックス店舗のドライブレコーダーコーナー

### ●乗用車へのドライブレコーダー普及率は9.6%。タクシーは79%

日本自動車連盟（JAF）のグループ会社である（株）JAFメディアワークスのトランスポート事業部は、2017年10月より毎月、乗用車を対象にドライブレコーダーの装着に関するフィールド調査を行っています。

2017年10月～2018年1月の4ヵ月間に調査した乗用車4,080台へのドライブレコーダー装着率は9.6%でした。乗用車の保有台数を4,000万台としてカウントすると、普及台数は384万台になります。注目はされているものの、普及率はまだ1割に満たない状況と見られています。

普及率が進んでいるのは一般乗用車よりもタクシーなどの業務用車両です。全国ハイヤー・タクシー連合会（東京都千代田区）がまとめた「自動車用ドライブレコーダーの導入状況」（2017年3月31日現在・同連合会会員社）によれば、全国のタクシー・ハイヤーのドライブレコーダー導入率は79%となっています。ただし、東京都のタクシーへの導入率は99.2%ですが、島根県では23.6%と低く、地域差は大きいようです。

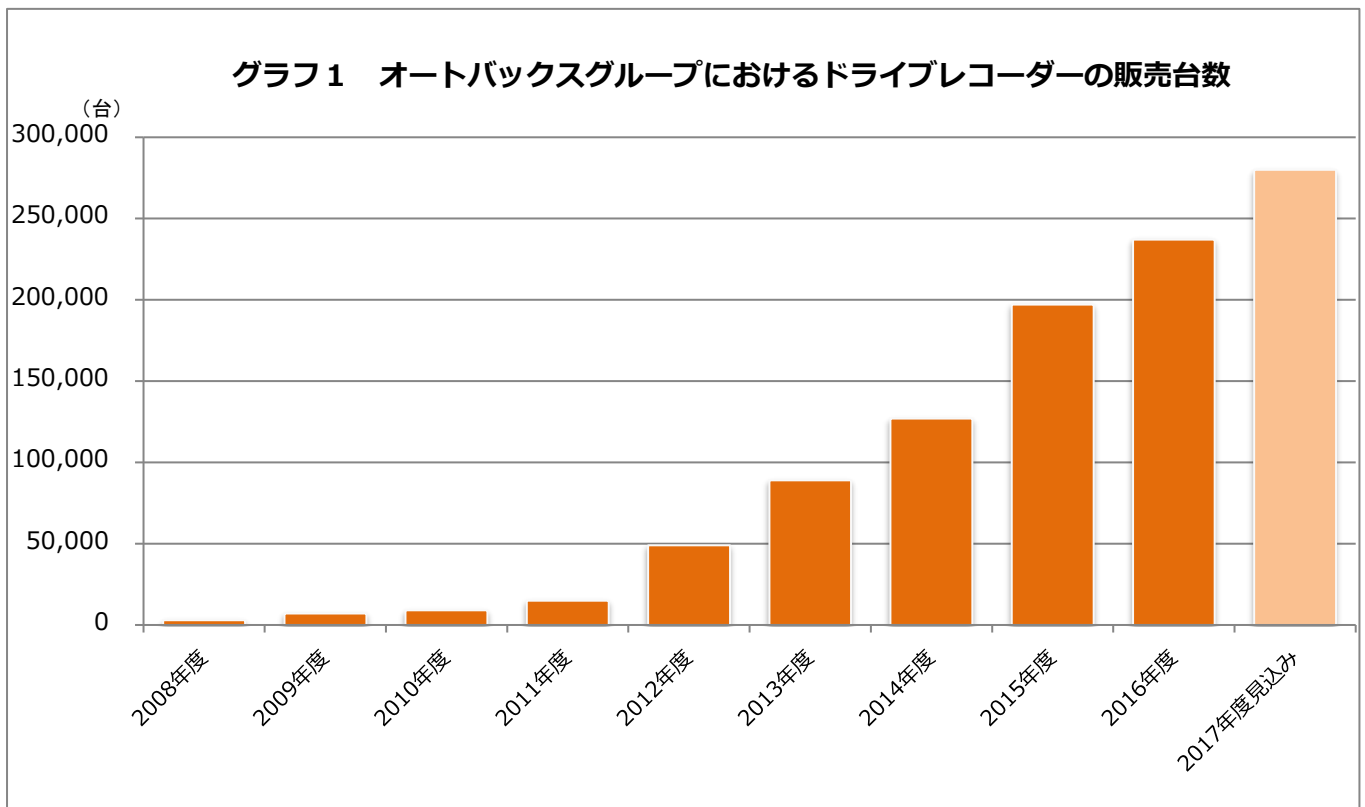
### ●オートバックスグループは2017年度の販売台数を28万台と予想

オートバックスグループでは、2005年12月よりドライブレコーダーの取り扱いを開始しました。発売開始から数年間は大きな動きは見られませんでした。認知の高まりとともに販売台数は右肩上がりが続いています。

グラフ1は当グループにおける過去10年間の販売台数の推移です。注目を集めた京都・祇園での暴走事故報道があったのが2012年4月。以降、高い前年比を示しながら推移しています。

2017年度上期については、その勢いも終息し、横ばいが続いていましたが、下期10月からの数ヵ月は前述したあおり運転報道の影響で需要が急増、年度末には28万台前後になる見込みです。

またドライブレコーダーの平均単価については、2016年度は16,000円前後でしたが、2017年度は18,000円と2,000円ほど上昇しています。前後2カメラや360度カメラ搭載モデルなど単価が高い商品の売れ行きが好調、平均単価の上昇に寄与しているようです。

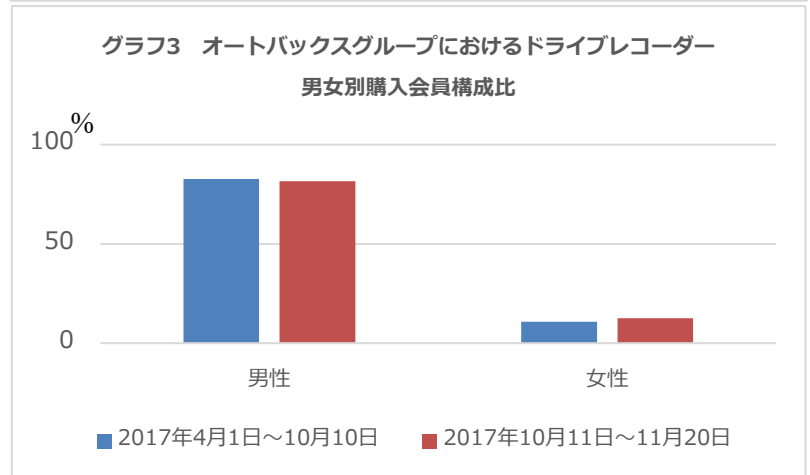
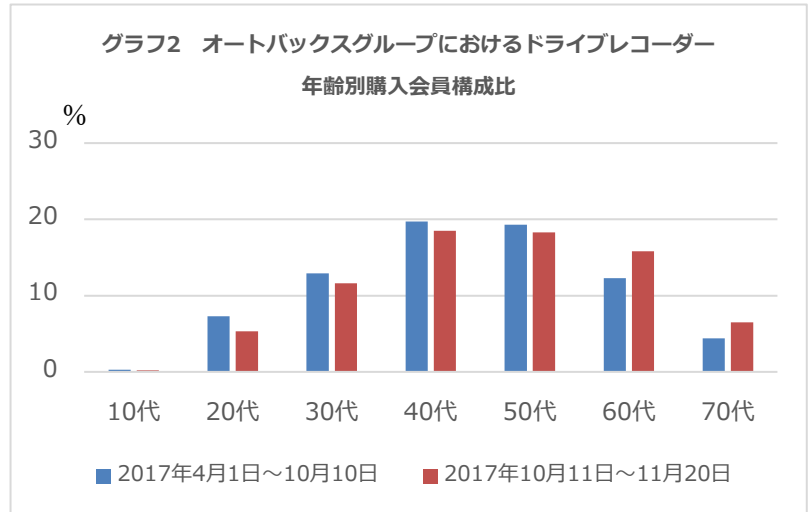


## ●あおり運転事件報道後、60歳以上の年配客、女性客が増加

昨年10月10日のあおり運転事件に関するニュース報道がスタートし、ドライブレコーダーの購買客にも変化が見られました。オートバックス店舗でドライブレコーダーを購入した会員、新規会員（ドライブレコーダー購入時に会員になったお客様）を2017年4月1日～10月10日（以下、10月10日以前）と、2017年10月11日～11月20日（以下、10月11日以降）に分け、年齢別・男女別の構成比を算出したところ、10月10日以前に比べ、10月11日以降は60歳以上のお客様の比率と女性のお客様比率が上昇していることが分かりました。

グラフ2、3はドライブレコーダーの年齢別、男女別の購買客構成比です。10月10日以前、60代のお客様は12.3%でしたが、10月11日以降は15.8%に、70代のお客様は同4.4%から6.5%に上昇しています。あおり運転事件は60代以上の年配のお客様にインパクトを与えたと思えます。

男女比については10月10日以前、男性客は82.7%でしたが、10月11日以降は81.5%に1.2ポイント減少、女性は同10.8%から同12.6%に1.8ポイント上昇しました。あおり運転事件は女性のお客様に影響を与えたようです。



## ●あおり運転報道で売れ筋に変化

ドライブレコーダーが撮影したあおり運転の映像は、視聴者に大きなインパクトを与えました。それはドライブレコーダーの売れ筋ランキングにも影響を与えています。

あおり運転事件の報道以前は、コストパフォーマンスに優れ、映像のきれいさや見やすさ、コンパクトなどが特長の商品が上位にランクしていました。しかし、あおり運転報道後は、前方だけでなく後方も記録できるモデル、また360度撮影できるモデルが売れ筋ランキングの上位に顔を出すようになりました。

後方から接近して車間距離を極端に詰めながら、パッシングや警笛で威嚇するあおり運転は、前方だけの車載カメラでは記録することができません。そこで注目を集めたのが、前後両方にカメラを取り付け、後方の車両の動きやナンバープレートも記録できるモデルです。

その象徴的なモデルとなったのが、コムテックの「ZDR-015」（オートバックス標準価格：27,999円/税抜）でした。同モデルは前後2つのカメラが同梱されたモデルで、前後の様子を記録することができます。



コムテック ZDR-015

「ZDR-015」は2017年8月の発売当初は前後カメラに対するニーズが顕在化していなかったため、同9月の当社売れ筋ランキング（ドライブレコーダー部門）では25位でした。しかし翌月にはあおり運転報道以降すぐに品切れ状態になり、入荷してもまたすぐに売り切れるという状況が続きました。2018年1月には同ランキングで7位、2月はずいに1位となりました。

また販売した当時はドライブレコーダーというよりはアクションカメラの色合いが強かったカーメイトの360度カメラ「d'Action（ダクシオン）360」（同：49,799円/税抜）も、あおり運転報道を機に注目を集め、新たな市場を開拓しました。価格は高めですが、以来ランキングは上昇傾向にあります。

ドライブレコーダーメーカー各社は「今回、前後2カメラタイプや360度撮影できるカメラに対するニーズが急激に高まったのは、誰もがいつ起きてもおかしくない“事件”だったから。プロモーションではこうはいかない」としていました。

今後、ドライブレコーダーメーカーは前後2カメラタイプや360度カメラに加え、事故などの可能性を事前に検知して回避する「先進運転支援システム」（ADAS）を自動車メーカーとは異なる形で組み入れていくと見られています。



カーメイト d'Action360

## 2 社会的な使命を持ち始めたドライブレコーダー

### ●貸切バスにドライブレコーダーの装着を義務付け。軽井沢スキーバス転落事故からの教訓

2016年1月15日、長野県軽井沢町の国道18号碓氷バイパスで起きたスキーバス転落事故は、死者15名、負傷者26名を出す大惨事となりました。2017年7月5日、国土交通省からその事故調査報告書が公表されました。

「スキーバスの事故は真相究明に1年半の歳月と膨大な社会的コストを費やした。もしバスにドライブレコーダーが搭載されていれば、短時間、最小コストで原因解明ができたはず」——昨年12月20日に開催されたJDRC主催のシンポジウム「ドラプリ2017」で神奈川大学工学研究所 高安心超安全交通研究所の斎藤隆弘所長は、そうコメントしました。国土交通省ではこの事故を受け、すべての貸切バスにドライブレコーダーの装着を義務付けることを決めました。

3年前、ドライブレコーダーの映像はデジタルデータを改ざんできてしまうので、証拠にはならないと言われていました。しかし、今日では事件事故解決に大きな役割を果たしているほか、警察の犯罪捜査にも利用されているようです。実際、2018年3月9日付の中日新聞に「愛知県警 全車両にドラレコ」という見出しの記事がありました。導入の狙いは「あおり運転の抑止や立件する際の証拠能力が期待される」というものでした。

### 本当の消費者ニーズは事故やヒヤリハットを記録するための道具にあらず？

東京大学 新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 堀・藤本研究室 客員共同研究員の久保登氏（JDRC 個人会員）は以下のようにコメントしています。

「今回のあおり運転事件をきっかけにドラレコを買い求める客が殺到しましたが、そのあおり運転事件と同時期に、愛知県新城市の東名高速道路上り線の新城パーキングエリア付近で、観光バスに乗用車が激突するという事故が発生しました。バスに搭載したドライブレコーダーがとらえた生々しい映像は、繰り返しワイドショーで放送されました。しかし需要拡大につながったのはドライブレコーダーを搭載していないあおり運転の事件の方でした。私が消費者の反応を見ていて感じたのは、ドライブレコーダーは事故やヒヤリハットを撮るよりも、人とのトラブルを撮るための道具なのかもしれない、ということです。クルマを映像で記録するというよりは、自分に因縁をつけてくるような運転者を撮っておきたい。それがドライブレコーダーを買い求める消費者の本当のニーズなのかもしれません」

市販用ドライブレコーダーの生みの親、(株)日本交通事故鑑識研究所(茨城県つくば市)の大慈彌雅弘代表によれば、「交通事故の原因究明は、事故調査やその後の裁判の費用など多くの関係者の時間、労力が費やされており、年間で7兆円ぐらいのコストがかかっている。ドライブレコーダーを普及させれば、大幅な時間短縮、コストの削減になる」としています。

### 3 ドライブレコーダーを選ぶ際のポイント

JDRCが現在日本で販売されているドライブレコーダーをカウントしたところ、商品名数で1,200種類もあったそうです。価格も機能も千差万別で、商品選びは簡単とは言えません。間違いのない商品選びをするために、以下のキーワードに留意して商品選びをしてみてください。

#### ●高画質

ドライブレコーダーの証拠能力に関わる画質は、高画質であることが望ましく、フルHD(200万画素)以上が主流となっています。最近では「QHD」(Quarter Full High Definition)と呼ばれるHD解像度の約4倍の画素数を持つ機種も登場し、より鮮明に前方車両や対向車のナンバープレートを読み取ることができます。

#### ●画像補正

ドライブレコーダーに限らず、カメラは一般的に、急激な明るさの変化に弱い特性を持っています。その特性を補うのがHDR(ハイ・ダイナミック・レンジ)やWDR(ワイド・ダイナミック・レンジ)と呼ばれる画像補正機能です。トンネル出入口で発生する白とびや黒つぶれの低減、また夜間や逆光時でのバランスのとれた録画を実現します。

#### ●Gセンサー内蔵

常に撮影し続けるドライブレコーダーは、記憶メディアの容量が一杯になると映像データを上書きします。事故が起こった時、確実に映像を残したいなら、衝撃を感知して事故前後の映像データを自動で保護するGセンサー内蔵モデルを選んでください。

#### ●GPS受信

事故発生時は詳しい状況が分かるほど証拠能力が高まります。GPS受信ができるモデルは、正確な時間や走行速度、位置情報を記録できます。

#### ●駐車監視

運転中だけでなく、エンジンを切っている駐車中でも録画し続けてくれる機能です。買い物などで車から離れているときの当て逃げや夜間の車上荒らしなどを記録できます。

### 4 オートバックスがおすすめするドライブレコーダー

#### ●コムテック HDR-75GA ~画面と音声で“逆走”を検知し警告~

フルHD映像を記録できるほか、画像補正機能やGセンサー、GPSを内蔵するドライブレコーダー。GPSで走行を監視し、逆走を画面と音声で警告します。本体には全国2,500カ所以上、約15,000ポイントのインターチェンジ(IC)やジャンクション(JCT)、サービスエリア(SA)/パーキングエリア(PA)などが登録されており、出入口で誤進入しないように、登録ポイントに近づくとモニター画面に表示し、音声で警告します。【オートバックス標準価格:27,999円(税抜)】



コムテック HDR-75GA

●セイワ PIXYDA PDR600SV ～1台のカメラで360度全方位を撮影～

1台のカメラで360度全方位を撮影、記録します。超広角レンズで撮影された映像は、高度な画像処理技術により歪みを補正し、前方だけでなく、後方や左右の映像も見やすく記録することができます。駐車時の監視モードに設定すれば、内蔵のバッテリーで、エンジン停止後も最大12時間、駐車場などでいたずらや当て逃げの映像を記録できます。【オートボックス標準価格：29,999円（税抜）】



セイワ PIXYDA PDR600SV

●ユピテル DRY-ST1500c ～動体検知機能を搭載したお値打ちモデル～

駐車中に、動きを検知した時だけ自動で記録する動体検知機能を搭載（オプション対応※）しています。人や車などの動きを検知して記録を開始し、1分間映像に動きがなかった場合は自動で終了します。不要な記録を防ぐことで映像の確認もしやすくなり、SDカードの消耗軽減にも有効です。HDR&フルHDおよび高画質記録が可能なGセンサーを搭載。【オートボックス標準価格：9,999円（税抜）】

※別売りオプションOP-MB4000（23,000円）が別途必要です。



ユピテル DRY-ST1500c

●ケンウッド DRV-630 ～安全運転支援機能搭載の高画質モデル～

フルハイビジョンの約1.8倍の高解像度で記録するWQHD（2560×1440）を搭載した高画質ドライブレコーダー。自車と前方の車との距離を検出し、安全な距離が保たれていない場合には画面表示と音で、また時速60km以上で走行中、現在の車線からはみ出してしまった際には、画面表示と音で警告する安全運転支援機能を搭載しています。

【オートボックス標準価格：22,999円（税抜）】



ケンウッド DRV-630

●セルスター工業 CSD-670FH ～夜間・トンネル内でも記録可能～

夜間・トンネル内でも記録可能なナイトビジョンや、白とびや黒つぶれを抑えるHDRを搭載したドライブレコーダーです。マイクロSDカードの断片化をなくして録画のエラー発生率を低減、定期的なフォーマットが不要になることから、安定した録画を可能としました。

【オートボックス標準価格：22,999円（税抜）】



セルスター CSD-670FH

●カロツェリア ND-DVR30 ～バックカメラの映像も同時に記録～

ドライブ中のあらゆるシーンに備え、前方の走行映像だけではなく、バックカメラで撮影した後方の走行映像や車室内に設置したカメラ（別売り）で、映像を同時に記録することができます。また専用パソコンビューアソフトで、録画した走行映像をパソコンで再生したり、地図ソフトと連携させて表示することも可能です。

【オートボックス標準価格：24,999円（税抜）】



カロツェリア ND-DVR30



## 5 おわりに

ロード・レージ (Road Rage) という言葉をご存じでしょうか。今回のあおり運転事件をきっかけに、この言葉を知った方も多いのではないのでしょうか。

フリー百科事典 Wikipedia には「運転手が自動車の運転中に割り込みや追い越しなどに腹を立てて、過激な行動を取ること。車同士の喧嘩ともいう」とあります。

映画監督スティーブン・スピルバーグのデビュー作「激突！」(1971年)は、このロード・レージがテーマでした。もちろんロード・レージは映画だけの世界ではありません。GfKの調査によれば、「あおり運転を受けた経験のある人は9割」ということなので、ほとんどのドライバーは少なからずロード・レージを経験しているわけです。

ロード・レージ対策のひとつは車両にドライブレコーダーを設置して、その危険運転の様子を証拠として記録することが有効手段になります。すでにイギリスの警察では、ドライブレコーダーの映像をもとに危険運転などの検挙に活用しているそうです。あの10月のあおり運転報道直後から数カ月、当社でもドライブレコーダーは例年の3倍近くの売れ行きを示したのはその関心の現れともいえます。

ニュースレターでドライブレコーダーを取り上げた3年前、ドライブレコーダーは「運転行為を客観的に振り返り、安全運転への意識を向上させるもの」と紹介しました。ですが今回のニュースレターでは、こうしたメリットに加え、「客観的な記録を残して万が一のときに自分の身を守る“動く防犯カメラ”」としての役割も加わりました。

ドライブレコーダーに対する認知が高まり、市場が拡大することはさまざまな面でメリットが生まれます。ただそのメリットはドライブレコーダーを装着しただけでは生まれません。

まず一番のメリットは自分自身が安全運転を意識することで生まれます。しかし万が一、事故に遭遇してしまったとき、ドライブレコーダーが正しく機能しなければ、つまり事故をしっかりと記録していなければ、搭載していないのと同じことになってしまいます。ドライブレコーダーが故障していないか、記憶メディア(マイクロSDカードなど)は正常に録画できる状態か、車載カメラは正しい方向に向けられているかなど、車を運転する前には常に確認が必要です。ドライブレコーダーのメリットが発揮できる状態かどうか、ドライバーにしっかりと啓発していくことがオートバックスグループとしての役割だと思っています。

以上

### この件に関するお問い合わせ

#### 【お客様からのお問い合わせ】

オートバックスお客様相談センターフリーコール：0120-454-771

受付時間：平日 9:00～12:00 13:00～17:30

#### 【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 オートバックスセブン IR・広報部 鈴木(すずき)、貴堂(きどう)

〒135-8717 東京都江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲チャンネルフロント

TEL. 03-6219-8787 FAX. 03-6219-8762

※画像等につきましては、ホームページよりダウンロードできます。 URL: <https://www.autobacs.co.jp/ja/news/newsletter.php>